

中京圏ボトルネック対策協議会

尾北地域渋滞対策検討ワーキンググループ

議事概要

1. 日 時 平成 29 年 12 月 25 日（月） 10:00～11:00

2. 場 所 名古屋合同庁舎第 2 号館 3 階整備局大会議室

3. 議 事

- (1) 尾北地域渋滞対策検討ワーキンググループの設置について
- (2) 尾北地域の交通課題等について

4. 結 論

- ・ 名岐道路の具体化に向けた新たな検討体制として、「尾北地域渋滞対策検討ワーキンググループ」を設置。
- ・ 国道 22 号及び周辺道路の交通課題を共有しつつ、交通容量の拡大、信号交差点の回避・集約、利用交通の適正化等、必要となる対策内容の方向性を確認。
- ・ 次回ワーキンググループにて、道路構造、優先整備区間について検討することを確認。

(主な意見)

- ・ 岐阜と名古屋の結びつきは強いため、名岐道路の検討の具体化を進めるべき。
- ・ 計画については、国道 22 号沿道の利用方法も踏まえた合意形成が必要。
- ・ 国道 22 号の交通量は飽和状態であるため、早期に名岐道路の整備を行うべき。
- ・ 名高速（一宮東出口）付近の交通渋滞は、国道 22 号の交差点を起因とする交通渋滞が影響していると認識。
- ・ 名岐道路に期待する役割、道路ネットワークとして不足しているものが何かも併せて整理するべき。

以 上